

令和6年9月20日

6学年保護者様

さいたま市立上落合小学校 校長 松下 穰
青少年育成与野東地区会 会長 井上 久雄

上落合小学校 未来（みら）くる先生
日本の伝統文化体験学習のご案内
～観世流能楽師による能の体験～

秋晴の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、青少年育成与野東地区会は6年生児童を対象とした日本の伝統文化体験学習を開催する運びとなりました。

日本の伝統芸能である『能』ですが、なかなか身近に触れる機会は少ないことと存じます。昨今グローバル社会やダイバーシティがますます重要視される中、自国の文化について発信できる能力がさらに問われています。『聞いたことはあるけれど、よくわからない』『難しくて面白さがわからない』を、能楽師による実演などを交えながら、分かりやすくお話していただきます。この機会に是非、子供たちと一緒に能を体験してみませんか？

ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、ご参加いただけましたら幸いです。

日時：令和6年10月1日（火）9時50分～11時20分予定（9時40分開場）
場所：上落合公民館 2階 体育室
内容：日本の伝統文化体験学習『観世流能楽師による能を体験しよう！』
講師：観世流シテ方能楽師 武田祥照氏 武田崇史氏
対象：本校6年生児童、在校生保護者 および ご来賓

● 駐車場および駐輪場スペースには限りがあります。お近くにお住いの方は徒歩でお越しください。



武田 祥照 先生 <https://takedayoshiteru.jp/>

1987年3月19日に観世流シテ方能楽師武田尚浩の長男として生まれる。2歳初舞台後、父の下、斯道を歩む。慶應義塾大学文学部国文学専攻卒業。
日本全国で年間130公演に参加・出演するほか、年間30回を超える講演・ワークショップ活動により能楽の普及に努める。2015年度青山学院大学非常勤講師。

◆先生からの一言

難しいと思われがちな能の世界ですが、出来るだけ噛み砕いてご紹介させていただきます。



武田 崇史 先生

1989年12月6日に観世流シテ方能楽師武田尚浩の二男として生まれる。
3歳にて初舞台を勤める。以後、父の下で研鑽を積みながら、年間約80公演に出演し、年間1～2番程シテ(主役)を勤める。そのほか能楽普及のためのワークショップ(体験講座)なども行う。平成24年、早稲田大学文化構想学部卒業。

◆先生からの一言

お能は殊更にむずかしく思われがちですが、なるべくわかりやすく、たのしく、身近な知識につなげてお話しさせていただきます。能楽鑑賞の第一歩になればと思っております。